

JAHA 家庭犬マナーチャレンジ上級編のご案内

はじめに

公益社団法人日本動物病院協会は、ヒューマン・アニマル・ボンド（人と動物の絆）の理念のもとに、人と動物とが幸せに共生できる社会の実現を目指しています。JAHA 家庭犬マナーチャレンジ上級編は、ベーシック編からさらにレベルアップした内容で、あなたと愛犬の信頼関係がしっかり築けているか、また、責任ある飼い主として愛犬の性格や行動に応じた適切な対応ができるかどうかを確認するものです。愛犬といっしょに楽しみながらトレーニングを行い、ぜひ上級編にチャレンジしてみてください！

テストのポイント

1. 地域社会に迷惑をかけずマナーを守り、犬との生活を楽しんでいること。そしてその姿勢と行動が社会での模範となりよい影響を与えていること。
2. ほめてしつけるトレーニングの方法や考え方を理解し、その手法によって基本的なしつけができていないこと。また、飼い主と犬がよい信頼関係で結ばれており、犬が様々な状況でも落ち着いて行動できること。
3. 犬の健康管理、予防を適切に行っていること。そして犬がそれを受け入れていること。

受験資格

- JAHA 認定インストラクターのしつけ方教室に参加している飼い主と犬のペアで JAHA 家庭犬マナーチャレンジ（ベーシック編）に合格済みであること。
 - 予防接種（狂犬病、ジステンパー・パルボ等の混合注射）がなされていること。
 - 人と動物の共通感染症、フィラリア等、人間や他の動物に感染する恐れのある病気、外部寄生虫がないこと。
 - 地域の自治体へ飼い犬の登録申請（畜犬登録）をしていること。
 - 犬の鑑札と狂犬病予防注射済票を装着していること。
- ※犬の所在地を管轄する市区町村が「狂犬病予防法の特例」制度に参加している場合、マイクロチップが狂犬病予防法に基づく鑑札とみなされます。該当される方はお申し出の上、マイクロチップ登録証明書をご提示ください。

申し込み方法

- テストを実施している JAHA 認定家庭犬しつけインストラクターへ直接お申込みください。
- 受験料 5,500 円、合格証発行料 1,100 円（合格者には合格証と記念カードを進呈します。）

試験内容

- 実技 全16項目
家庭内マナー、お散歩マナー、旅行・おでかけマナー、動物病院マナー から 各4項目
- 筆記 法関連、しつけ方関連、健康・安全関連、マナー関連 等から 全20問（〇×記入方式）

審査に関する注意事項

- フードは規定の範囲内で使用可。
- ハンドシグナルの継続提示可。
- 音声シグナルは、指定回数以内であること。

※実技は、途中で失敗した項目があっても必ず最後まで受けられます。

合否判定

- 実技テストは全16項目をクリアすること。筆記テストは80%以上正解していること。
実技と筆記の両方の基準を満たしていることで、マナーチャレンジ上級編合格となります。
- 実技テストのクリアレベルによって「★（1スター）合格」、「★★（2スター）合格」、「★★★（3スター）合格」の3つのランクで判定されます。
- 「犬連れキャンプ」の同伴犬として適用されるのは、最上レベル「★★★（3スター）合格」だけです。
- ジャッジが試験会場で審査します。結果は試験当日お知らせします。
- 不合格の方には原則として当日その理由とアドバイスをさせていただきます。
- 実技または筆記どちらかが不合格の場合は、1年以内に不合格であった実技、もしくは筆記を再受験し、合格すればよいものとします。
- 合格は飼い主と犬のペアに対して行います。